

# ポタニカルニュース ～牧野公園情報～

## 桜の季節が始まりました☆

牧野博士は「日本を桜の国にしなれば」と語るほど、大の桜好きだったそうです！そんな博士がワクワクする季節が近づいてきました^^！牧野公園には現在、約30種類350本の桜が植えられており、2月上旬～4月中旬の約2ヶ月間桜が楽しめます！開花のピークは3月下旬～4月上旬頃ですが、一足先に楽しめる早咲きの桜たちを見ると、待ち遠しい春の到来を着実に感じさせてくれて、なんとも気持ちがワクワクしてきます^^♪公園では桜の再生事業が平成20年に始まり、最初は小さかった桜もお世話の甲斐あって、今では見応えも出てきました！ただ、ここ数年は夏の酷暑や、温暖化による害虫の影響などで、弱って枯れる桜も増えている現状があります…。それでも博士に喜んでもらえるように、みんなで試行錯誤しながら、『桜の佐川』に向けて邁進していきたいと思っております！みなさんも春の到来を感じにぜひ牧野公園にお越し下さいね☆



▲河津桜 (2月下旬～3月上旬)



▲椿寒桜 (通称:雪割桜) (3月上旬～中旬)

## 3月のお花ピックアップ♪

セントウソウ(仙洞草) 花:2～4月頃  
セリ科セントウソウ属。山野の林内や林縁などに生える小型で繊細な多年草。早春から牧野公園の至る所でかわいらしく咲いています！雰囲気からしばしばバイカオウレンと間違えられることも！みなさん足元を注意して見てみて下さいね♪



～「草木とともに」より  
博士のことは抜粋～  
句う万葉(まんた)の桜の佐川  
土佐で名高い花名所

ましまると植物園 SNS  
開花情報はこちらでチェック!!



Instagram Facebook ホームページ

## ましまると植物園 ～まちの植物情報～

machimaru goto syokubutsuen

### 『バイカオウレンの盆景ワークショップ』レポート♪

1/17(土)、牧野公園でバイカオウレンを使った盆景ワークショップを開催しました♪この「盆景」とは、盆栽と同じく、鉢の中に小さな自然の景色を表現する日本の伝統的な芸術です♪土・植物・苔はもちろん、小物も用いたりして表現するのが盆景のおもしろいところ！(ちなみに今回のワークショップは、ましまると植物園事業の一環として、みなさんにいろんなジャンルの植物を楽しんで貰いたいという企画で、10/25に開催した第1弾と今回の第2弾では、日本の伝統文化にスポットをあてています！)

さて、今回は10名の参加者さんと盆景づくりにチャレンジしました！みなさん盆景づくりははじめてでしたが、流木や苔を用いて、林床のバイカオウレンをこの小さな鉢の中に表現するおもしろさや難しさを味わいながら、自分だけの素敵な一鉢を作られていました^^あっという間の2時間でしたね！出来上がった作品はどれも本当に素敵でした！！この時はまだ蕾だったバイカオウレン、お家で無事に咲いたでしょうか？これから大切に育て、来年もかわいいバイカオウレンを咲かせくださいね^^♪



～高吾北消防本部からのお知らせ～

☎ 高吾北消防本部(署) 電話 0889-26-2111

## 林野火災注意報・警報の運用開始と「たき火の届出」についてのお知らせ

※令和8年1月1日から「林野火災注意報・警報」の運用を開始しました※

気象状況によって林野火災の危険が高まった場合  
注意報又は警報を発令し火の使用を制限します。

①発令時の「火の使用の制限」注意報・警報が発令された場合、次の行為が制限されます

【制限される行為】

1. 山林、原野等で火入れしないこと
2. 煙火を使用しないこと
3. 屋外で火遊びやたき火をしないこと
4. 屋外で、引火性・爆発性物品や可燃物の付近で喫煙をしないこと
5. 山林、原野等で、町長が指定した区域内で喫煙をしないこと
6. 残火(たばこの吸がらを含む)取灰、火粉を始末すること

【警報発令時に違反した場合】

消防法により30万円以下の罰金又は拘留が科されることがあります。

②「火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為(たき火を含む)」の届出書の提出が必要です

この届出は、たき火等を許可するものではなく、町民からの誤報による混乱を避けるためのものです。また、注意報・警報が発令された際には行為が制限されますのでご理解ください。

※届出をしても、通報があった場合は確認のため、電話連絡又は消防車での巡回等の対応をする場合があります。

たき火は林野火災の主な原因です。

林野火災の発生原因の大半は、たき火や火入れなどの人為的な要因です。

町民の皆様の生命と財産を守るため、火の取り扱いには十分な注意をお願いします。

「火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為」の届出書は、当消防本部のホームページからダウンロードできます。



## ところニュース — 北海道 北見市 — 第38回佐川町長杯常呂自治区カーリング大会

— 佐川町の魅力に触れ、身近に感じるひとときに —

2月1日、佐川町長杯常呂自治区カーリング大会がアドヴィックス常呂カーリングホールで行われ、町内会から9チーム、約60人が参加しました。

この大会は、佐川町との姉妹都市交流事業として行われ、副賞に佐川町特産の銘酒「司牡丹」が贈られることで、親しまれている人気の大会です。

氷上では、好ショットにハイタッチで喜び合い、地域の幅広い世代がカーリングを楽しみました。

また、隣接した常呂町多目的研修センターでは佐川町の物産展が開催され、旬の味覚を楽しもうと来場者で大盛況。

カツオのたたきは、80本が30分で早くも完売し大人気でした。カーリングと味覚で両町のつながりが身近に感じる一日となりました。

